

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 ミネベア株式会社
 コード番号 6479 URL <http://www.minebea.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 管理本部副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 山岸 孝行
 (氏名) 屋代 榮
 配当支払開始予定日

上場取引所 東 大 名

TEL 03-5434-8611

平成20年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 150,613 | — | 11,698 | — | 10,891 | — | 6,205 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 168,247 | 2.6 | 15,121 | 13.1 | 13,236 | 20.9 | 7,474 | 0.1 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 15.55 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 18.73 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 317,947 | 128,702 | 40.1 | 319.23 |
| 20年3月期 | 320,544 | 131,730 | 40.7 | 327.25 |

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 127,368百万円 20年3月期 130,574百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | — | — | 10.00 | 10.00 |
| 21年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 10.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 300,000 | △10.3 | 25,000 | △18.7 | 23,000 | △16.9 | 12,500 | △23.3 | 31.33 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第2四半期 | 399,167,695株 | 20年3月期 | 399,167,695株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第2四半期 | 179,516株 | 20年3月期 | 164,945株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第2四半期 | 398,995,899株 | 20年3月期第2四半期 | 399,020,587株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 通期の業績予想につきましては、平成20年5月8日に発表いたしました業績予想を修正しております。
- 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）のわが国経済は、エネルギー・原材料価格高の影響や米国に端を発する金融不安の世界的な広がり等により、企業の景況感は大きく悪化し、設備投資にも減少の兆しが見られ、輸出も減少に転じ、個人消費も減速する等厳しさを増してきました。米国経済は、住宅市場における調整の強まりや金融環境の大幅な悪化等を受けて停滞し、欧州経済も減速感が強まってまいりました。中国経済は、これまでの高い経済成長に陰りが見られるようになり、その他のアジア諸国の経済もインフレ率の高まり等もあり、総じて減速しました。

当社グループは、かかる経営環境下で、収益力の更なる向上を実現するために、徹底したコスト削減、高付加価値製品と新技術の開発及び拡販活動に注力してまいりましたが、為替変動（円高）等により売上が減少し、原材料価格の高騰と併せて収益的にも厳しい状況が続きました。

この結果、売上高は150,613百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ17,634百万円の減収（ $\Delta 10.5\%$ ）、営業利益は11,698百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ3,422百万円の減益（ $\Delta 22.6\%$ ）、経常利益は10,891百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ2,345百万円（ $\Delta 17.7\%$ ）の減益となりました。また、退職年金制度の移行に伴う特別損失374百万円を計上したことから、四半期純利益は6,205百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ1,268百万円（ $\Delta 17.0\%$ ）の減益となりました。

なお、定性的情報における「前年同期比」につきましては、参考として記載しております。

(1) 事業の種類別セグメントの概況は、次のとおりであります。

機械加工品事業は、当社の主力製品であるボールベアリングの他に、主として航空機に使用されるロッドエンドベアリング、ハードディスク駆動装置（HDD）用ピボットアッセンブリー等のメカニカルパーツ、自動車及び航空機用のねじ、並びに防衛関連製品であります。前第2四半期連結累計期間に比べ、主力製品であるボールベアリング、ロッドエンドベアリングの販売は好調に推移しましたが、円高の影響で売上が減少しました。ピボットアッセンブリーは、主要な販売先であるHDD業界への販売数量は増えたものの円高の影響により売上は横ばいとなりました。この結果、売上高は67,170百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ5,079百万円（ $\Delta 7.0\%$ ）の減収となりました。営業利益は、基礎技術・製品技術・製造技術の追求に努め、継続的な原価低減をはかりましたが、原材料費の上昇や主力生産拠点であるタイ及び中国の通貨高の影響もあり11,916百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ1,788百万円（ $\Delta 13.0\%$ ）の減益となりました。

電子機器事業は、情報モーター（ファンモーター、ステッピングモーター、振動モーター及びブラシ付DCモーター）、HDD用スピンドルモーター、PC用キーボード、スピーカー、液晶用バックライト、インバーター、並びに計測機器が主な製品であります。前第2四半期連結累計期間に比べ、計測機器及びインバーターは新市場開拓等により売上が増加しました。一方、情報モーターをはじめとした各種モーターが、円高の影響により売上が減少しました。中でもHDD用スピンドルモーターは顧客の在庫調整の影響から大きく減少しました。また、FDDヘッド及びMODも事業終息により売上が無くなりました。この結果、売上高は83,442百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ12,556百万円（ $\Delta 13.1\%$ ）の減収となりました。営業利益は、タイ及び中国の通貨高と売上の減少により218百万円の損失となり、前第2四半期連結累計期間に比べ1,635百万円の悪化となりました。

(2) 所在地別セグメントの概況は、次のとおりであります。

日本地域は、一部のモーター及び電子デバイス関連を除き総じて低迷し、売上高は33,414百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ4,568百万円（ $\Delta 12.0\%$ ）の減収となりました。営業利益も2,438百万円と2,249百万円（ $\Delta 48.0\%$ ）の減益となりました。

アジア地域は、中華圏を含み、多くの日本、欧米等のメーカーの生産拠点として重要な地域であります。売上は円高の影響及びHDD用スピンドルモーターの販売減少により低調に推移しました。この結果、売上高は76,490百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ9,010百万円（ $\Delta 10.5\%$ ）の減収となり、営業利益も6,682百万円と594百万円（ $\Delta 8.2\%$ ）の減益となりました。

北米地域は、米国生産の航空機用ボールベアリング及び航空機関連業界等向けのロッドエンドベアリングが、堅調な需要に支えられ好調に推移しましたが、円高の影響により前第2四半期連結累計期間に比べ売上が減少しました。また、高付加価値製品に特化を進めているキーボードの売上也減少しました。この結果、売上高は23,239百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ4,849百万円（△17.3%）の減収となり、営業利益は1,677百万円と821百万円（△32.9%）の減益となりました。

欧州地域は、景気減速基調の中で、ボールベアリング及びロッドエンドベアリング等が堅調に推移しました。この結果、売上高は17,469百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ793百万円（4.8%）の増収となり、営業利益も899百万円と240百万円（36.4%）の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループは、「財務体質の強化」を主要な経営方針とし、総資産の圧縮、設備投資の抑制及び負債の削減等を進めております。

当第2四半期連結会計期間末における総資産は317,947百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,597百万円の減少となりました。その主な要因は海外関係会社の資産の為替換算による減少及び所有権移転外ファイナンス・リース取引を通常の売買取引に係る会計処理へ変更したことによる増加です。

なお、純資産は128,702百万円となり、自己資本比率は40.1%と前連結会計年度末とほぼ同水準を維持しております。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は24,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ721百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）の各活動におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動では、税金等調整前四半期累計純利益、減価償却費及び売上債権の減少等により17,522百万円の収入となりました。投資活動では、主に有形固定資産の取得により9,529百万円の支出となりました。また、財務活動では、社債の償還、配当金の支払による支出、及び借入金の増加等により7,448百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成20年5月8日に発表いたしました業績予想を次のとおり修正しております。

下期の世界の経済は、米国発の金融不安の拡大により、長期化する世界同時株安と実体経済の悪化が懸念され、企業収益の低下や個人消費の低迷など益々厳しくなるものと思われま

す。このような状況下、コスト削減や販売価格の見直しを進め、通期の連結業績は、売上高300,000百万円（前期比10.3%減、期初見込比9.1%減）、営業利益は25,000百万円（前期比18.7%減、期初見込比21.9%減）、経常利益は23,000百万円（前期比16.9%減、期初見込比22.0%減）、当期純利益は12,500百万円（前期比23.3%減、期初見込比26.5%減）を見込んでおります。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第1四半期連結会計期間において、タイ王国に所在する連結子会社7社（NMB THAI LIMITED、PELMAC THAI LIMITED、MINEBEA THAI LIMITED、NMB HI-TECH BEARINGS LIMITED、NMB PRECISION BALLS LIMITED、MINEBEA ELECTRONICS (THAILAND) COMPANY LIMITED、POWER ELECTRONICS OF MINEBEA COMPANY LIMITED）は平成20年4月1日付で合併し、新設会社NMB-Minebea Thai Ltd.に全資産、全負債の承継を行いました。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ106百万円減少しております。

3. 当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ115百万円増加しております。

4. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 24,003 | 23,281 |
| 受取手形及び売掛金 | 63,703 | 64,835 |
| 有価証券 | 1,183 | 1,511 |
| 製品 | 17,311 | 14,615 |
| 原材料 | 7,932 | 8,232 |
| 仕掛品 | 12,081 | 11,072 |
| 未着品 | 4,662 | 5,321 |
| 貯蔵品 | 3,387 | 3,158 |
| 繰延税金資産 | 7,693 | 8,498 |
| その他 | 8,421 | 7,791 |
| 貸倒引当金 | △163 | △202 |
| 流動資産合計 | 150,217 | 148,117 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 102,825 | 102,404 |
| 機械装置及び運搬具 | 233,696 | 236,462 |
| 工具、器具及び備品 | 45,798 | 45,836 |
| 土地 | 14,305 | 14,467 |
| リース資産 | 2,623 | — |
| 建設仮勘定 | 2,450 | 2,235 |
| 減価償却累計額 | △253,331 | △250,797 |
| 有形固定資産合計 | 148,366 | 150,609 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3,167 | 6,920 |
| その他 | 2,715 | 2,926 |
| 無形固定資産合計 | 5,883 | 9,846 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,231 | 6,659 |
| 長期貸付金 | 27 | 37 |
| 繰延税金資産 | 3,853 | 1,977 |
| その他 | 2,361 | 3,285 |
| 貸倒引当金 | △3 | △3 |
| 投資その他の資産合計 | 13,470 | 11,956 |
| 固定資産合計 | 167,721 | 172,411 |
| 繰延資産 | 7 | 15 |
| 資産合計 | 317,947 | 320,544 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 21,607 | 24,054 |
| 短期借入金 | 56,559 | 50,352 |
| 1年内償還予定の社債 | — | 15,000 |
| リース債務 | 920 | — |
| 未払法人税等 | 3,312 | 3,517 |
| 賞与引当金 | 5,989 | 3,871 |
| 役員賞与引当金 | 54 | 117 |
| 事業構造改革損失引当金 | 317 | 347 |
| その他 | 19,724 | 21,060 |
| 流動負債合計 | 108,484 | 118,321 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 21,500 | 21,500 |
| 長期借入金 | 52,000 | 46,000 |
| リース債務 | 1,227 | — |
| 退職給付引当金 | 5,166 | 1,707 |
| 執行役員退職給与引当金 | 124 | 95 |
| その他 | 741 | 1,189 |
| 固定負債合計 | 80,759 | 70,492 |
| 負債合計 | 189,244 | 188,814 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 68,258 | 68,258 |
| 資本剰余金 | 94,756 | 94,756 |
| 利益剰余金 | 25,937 | 28,169 |
| 自己株式 | △105 | △97 |
| 株主資本合計 | 188,848 | 191,087 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,029 | 1,755 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △63,506 | △62,268 |
| 評価・換算差額等合計 | △61,479 | △60,512 |
| 少数株主持分 | 1,333 | 1,155 |
| 純資産合計 | 128,702 | 131,730 |
| 負債純資産合計 | 317,947 | 320,544 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) |
|----------------|---|
| 売上高 | 150,613 |
| 売上原価 | 114,003 |
| 売上総利益 | 36,609 |
| 販売費及び一般管理費 | 24,911 |
| 営業利益 | 11,698 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 249 |
| 受取配当金 | 67 |
| 作業屑売却収入 | 527 |
| その他 | 248 |
| 営業外収益合計 | 1,093 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 1,419 |
| 為替差損 | 266 |
| 持分法による投資損失 | 7 |
| その他 | 208 |
| 営業外費用合計 | 1,901 |
| 経常利益 | 10,891 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 32 |
| 事業構造改革損失引当金戻入額 | 48 |
| 特別利益合計 | 81 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 13 |
| 固定資産除却損 | 284 |
| 減損損失 | 2 |
| 退職給付制度移行損失 | 374 |
| 特別退職金 | 195 |
| 特別損失合計 | 869 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 10,102 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,204 |
| 法人税等調整額 | 274 |
| 法人税等合計 | 3,479 |
| 少数株主利益 | 417 |
| 四半期純利益 | 6,205 |

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 76,572 |
| 売上原価 | 57,353 |
| 売上総利益 | 19,218 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,603 |
| 営業利益 | 6,615 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 132 |
| 受取配当金 | 0 |
| 作業屑売却収入 | 262 |
| その他 | 133 |
| 営業外収益合計 | 527 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 706 |
| 為替差損 | 118 |
| 持分法による投資損失 | 4 |
| その他 | 107 |
| 営業外費用合計 | 937 |
| 経常利益 | 6,206 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 6 |
| 特別利益合計 | 6 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 6 |
| 固定資産除却損 | 157 |
| 減損損失 | 2 |
| 特別退職金 | 1 |
| 特別損失合計 | 167 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,044 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,847 |
| 法人税等調整額 | △609 |
| 法人税等合計 | 2,238 |
| 少数株主利益 | 235 |
| 四半期純利益 | 3,570 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

| | |
|-----------------------|--------|
| 税金等調整前四半期純利益 | 10,102 |
| 減価償却費 | 12,713 |
| 減損損失 | 2 |
| のれん償却額 | 402 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 7 |
| 受取利息及び受取配当金 | △317 |
| 支払利息 | 1,419 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △19 |
| 固定資産除却損 | 284 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,041 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △3,331 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △2,312 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △37 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 2,241 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △63 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 229 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | 514 |
| 執行役員退職給与引当金の増減額(△は減少) | 28 |
| 事業構造改革損失引当金の増減額(△は減少) | △51 |
| その他 | △1,216 |
| 小計 | 21,637 |
| 利息及び配当金の受取額 | 331 |
| 利息の支払額 | △1,396 |
| 法人税等の支払額 | △3,049 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 17,522 |

投資活動によるキャッシュ・フロー

| | |
|------------------|---------|
| 有形固定資産の取得による支出 | △10,876 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,413 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △246 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △197 |
| 貸付けによる支出 | △4 |
| 貸付金の回収による収入 | 6 |
| その他 | 375 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △9,529 |

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

| | |
|----------------------|---------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 6,074 |
| 長期借入れによる収入 | 6,000 |
| 社債の償還による支出 | △15,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △8 |
| 配当金の支払額 | △3,990 |
| リース債務の返済による支出 | △525 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,448 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 178 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 721 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 23,281 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 24,003 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

| | 当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日） | | | | |
|---------------------------|--|---------------|------------|-----------------|-------------|
| | 機械加工品 （百万円） | 電子機器 （百万円） | 計 （百万円） | 消去又は全社 （百万円） | 連結 （百万円） |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 33,917 | 42,654 | 76,572 | — | 76,572 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 315 | 121 | 437 | (437) | — |
| 計 | 34,233 | 42,776 | 77,009 | (437) | 76,572 |
| 営業利益 | 6,333 | 281 | 6,615 | — | 6,615 |

| | 当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日） | | | | |
|---------------------------|--|---------------|------------|-----------------|-------------|
| | 機械加工品 （百万円） | 電子機器 （百万円） | 計 （百万円） | 消去又は全社 （百万円） | 連結 （百万円） |
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 67,170 | 83,442 | 150,613 | — | 150,613 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 603 | 221 | 824 | (824) | — |
| 計 | 67,774 | 83,663 | 151,438 | (824) | 150,613 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 11,916 | △218 | 11,698 | — | 11,698 |

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

- ① 機械加工品…………… ベアリング、ピボットアッセンブリー、テープガイド、ファスナー、航空機用機械加工部品、防衛関連機器等
- ② 電子機器…………… 各種精密小型モーター等、キーボード、スピーカー、バックライト、インバーター、ひずみゲージ、ロードセル等

〔所在地別セグメント情報〕

| | 当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日） | | | | | | |
|---------------------------|--|--------------|-------------|-------------|------------|---------------------|-------------|
| | 日本 (百万円) | アジア (百万円) | 北米 (百万円) | 欧州 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 17,114 | 39,899 | 11,414 | 8,143 | 76,572 | — | 76,572 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 40,850 | 37,842 | 572 | 366 | 79,632 | (79,632) | — |
| 計 | 57,964 | 77,742 | 11,986 | 8,510 | 156,204 | (79,632) | 76,572 |
| 営業利益 | 1,457 | 3,994 | 749 | 413 | 6,615 | — | 6,615 |

| | 当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日） | | | | | | |
|---------------------------|--|--------------|-------------|-------------|------------|---------------------|-------------|
| | 日本 (百万円) | アジア (百万円) | 北米 (百万円) | 欧州 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 33,414 | 76,490 | 23,239 | 17,469 | 150,613 | — | 150,613 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 78,150 | 73,801 | 1,087 | 712 | 153,752 | (153,752) | — |
| 計 | 111,564 | 150,291 | 24,327 | 18,182 | 304,365 | (153,752) | 150,613 |
| 営業利益 | 2,438 | 6,682 | 1,677 | 899 | 11,698 | — | 11,698 |

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

① 国又は地域の区分方法……地理的近接度によっております。

② 各区分に属する主な国又は地域

アジア : タイ、シンガポール、中国、台湾、韓国等

北米 : 米国

欧州 : イギリス、ドイツ、フランス、イタリア等

〔海外売上高〕

| | 当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日） | | | |
|--------------------------|--|--------|-------|--------|
| | アジア | 北米・中南米 | 欧州 | 計 |
| I 海外売上高（百万円） | 40,704 | 9,481 | 8,835 | 59,021 |
| II 連結売上高（百万円） | | | | 76,572 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 53.2 | 12.4 | 11.5 | 77.1 |

| | 当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日） | | | |
|--------------------------|--|--------|--------|---------|
| | アジア | 北米・中南米 | 欧州 | 計 |
| I 海外売上高（百万円） | 77,624 | 19,312 | 18,910 | 115,847 |
| II 連結売上高（百万円） | | | | 150,613 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 51.5 | 12.8 | 12.6 | 76.9 |

（注） 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によっております。

② 各区分に属する主な国又は地域

アジア : タイ、シンガポール、中国、台湾、韓国等

北米・中南米 : 米国、カナダ、メキシコ等

欧州 : イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、オランダ等

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------------------|--------|--------|--------|------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成20年3月31日 残高(百万円) | 68,258 | 94,756 | 28,169 | △97 | 191,087 |
| 当第2四半期連結累計期間中の変動額 | | | | | |
| 実務対応報告第18号に伴う利益剰余金の減少額(注) | | | △6,442 | | △6,442 |
| 剰余金の配当 | | | △1,994 | | △1,994 |
| 四半期純利益 | | | 6,205 | | 6,205 |
| 自己株式の取得 | | | | △8 | △8 |
| 自己株式の処分 | | △0 | | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の当第2四半期連結累計期間中の変動額(純額) | | | | | |
| 当第2四半期連結累計期間中の変動額合計(百万円) | — | △0 | △2,231 | △8 | △2,239 |
| 平成20年9月30日 残高(百万円) | 68,258 | 94,756 | 25,937 | △105 | 188,848 |

| | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------------|------------------|---------|--------------|----------------|--------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成20年3月31日 残高(百万円) | 1,755 | △0 | △62,268 | △60,512 | 1,155 | 131,730 |
| 当第2四半期連結累計期間中の変動額 | | | | | | |
| 実務対応報告第18号に伴う利益剰余金の減少額(注) | | | | | | △6,442 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,994 |
| 四半期純利益 | | | | | | 6,205 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △8 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 0 |
| 株主資本以外の項目の当第2四半期連結累計期間中の変動額(純額) | 273 | △1 | △1,238 | △966 | 178 | △788 |
| 当第2四半期連結累計期間中の変動額合計(百万円) | 273 | △1 | △1,238 | △966 | 178 | △3,027 |
| 平成20年9月30日 残高(百万円) | 2,029 | △1 | △63,506 | △61,479 | 1,333 | 128,702 |

(注) 実務対応報告第18号に伴う利益剰余金の減少額の内訳は次のとおりであります。

| | |
|-----------------------------|----------|
| 在外子会社の会計処理(のれん償却)による減少額 | 3,572百万円 |
| 在外子会社の年金会計に係る未積立債務の増加による減少額 | 2,869百万円 |

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | |
|----------------|--|---------------|
| | 金額 (百万円) | 百分比 (%) |
| I 売上高 | | 168,247 100.0 |
| II 売上原価 | | 127,973 76.1 |
| 売上総利益 | | 40,274 23.9 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 25,153 14.9 |
| 営業利益 | | 15,121 9.0 |
| IV 営業外収益 | | |
| 1. 受取利息 | 397 | |
| 2. 受取配当金 | 64 | |
| 3. 持分法による投資利益 | 0 | |
| 4. その他 | 821 | 1,283 0.8 |
| V 営業外費用 | | |
| 1. 支払利息 | 2,494 | |
| 2. 為替差損 | 363 | |
| 3. その他 | 309 | 3,167 1.9 |
| 経常利益 | | 13,236 7.9 |
| VI 特別利益 | | |
| 1. 固定資産売却益 | 50 | |
| 2. 貸倒引当金戻入額 | 11 | 61 0.0 |
| VII 特別損失 | | |
| 1. 固定資産売却損 | 64 | |
| 2. 固定資産除却損 | 289 | |
| 3. 減損損失 | 69 | |
| 4. 関係会社事業整理損 | 14 | |
| 5. 特別退職金 | 131 | |
| 6. 役員退職慰労金 | 531 | 1,101 0.7 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 12,196 7.2 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,689 | |
| 法人税等調整額 | 494 | 4,184 2.5 |
| 少数株主利益 | | 537 0.3 |
| 中間純利益 | | 7,474 4.4 |

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|----------------------|--|
| 区分 | 金額 (百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 税金等調整前中間純利益 | 12,196 |
| 2. 減価償却費 | 13,295 |
| 3. 減損損失 | 69 |
| 4. のれん償却額 | 534 |
| 5. 持分法による投資利益 | △0 |
| 6. 受取利息及び受取配当金 | △461 |
| 7. 支払利息 | 2,494 |
| 8. 固定資産売却損益 (売却益: △) | 14 |
| 9. 固定資産除却損 | 289 |
| 10. 売上債権の増加額 | △3,363 |
| 11. たな卸資産の増加額 | △2,894 |
| 12. 仕入債務の増加額 | 2,602 |
| 13. 貸倒引当金の減少額 | △11 |
| 14. 賞与引当金の増加額 | 2,340 |
| 15. 役員賞与引当金の減少額 | △49 |
| 16. 退職給付引当金の増加額 | 251 |
| 17. 前払年金費用の増加額 | △39 |
| 18. 執行役員退職給与引当金の減少額 | △11 |
| 19. 事業構造改革損失引当金の減少額 | △7 |
| 20. その他 | 421 |
| 小計 | 27,671 |
| 21. 利息及び配当金の受取額 | 459 |
| 22. 利息の支払額 | △2,477 |
| 23. 法人税等の支払額 | △5,346 |
| 24. 和解金の支払額 | △808 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 19,499 |

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|----------------------|--|
| 区分 | 金額 (百万円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 有形固定資産の取得による支出 | △12,035 |
| 2. 有形固定資産の売却による収入 | 1,026 |
| 3. 無形固定資産の取得による支出 | △340 |
| 4. 投資有価証券の取得による支出 | △0 |
| 5. 貸付による支出 | △11 |
| 6. 貸付金の回収による収入 | 7 |
| 7. その他 | 89 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △11,263 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 短期借入金の減少額 | △2,060 |
| 2. 長期借入れによる収入 | 1,000 |
| 3. 長期借入金の返済による支出 | △3,165 |
| 4. 自己株式の取得による支出 | △9 |
| 5. 配当金の支払額 | △3,990 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △8,225 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △44 |
| V 現金及び現金同等物の減少額 | △34 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,731 |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 21,697 |

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | 機械加工品 (百万円) | 電子機器 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|----------------|---------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 72,249 | 95,998 | 168,247 | — | 168,247 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,639 | 2,425 | 7,064 | (7,064) | — |
| 計 | 76,888 | 98,423 | 175,312 | (7,064) | 168,247 |
| 営業費用 | 63,184 | 97,006 | 160,191 | (7,064) | 153,126 |
| 営業利益 | 13,704 | 1,417 | 15,121 | — | 15,121 |

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | 日本 (百万円) | アジア (百万円) | 北米 (百万円) | 欧州 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-------------|--------------|-------------|-------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 37,982 | 85,500 | 28,088 | 16,676 | 168,247 | — | 168,247 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 84,536 | 87,843 | 1,015 | 567 | 173,964 | (173,964) | — |
| 計 | 122,519 | 173,343 | 29,104 | 17,244 | 342,212 | (173,964) | 168,247 |
| 営業費用 | 117,832 | 166,067 | 26,606 | 16,584 | 327,090 | (173,964) | 153,126 |
| 営業利益 | 4,687 | 7,276 | 2,498 | 659 | 15,121 | — | 15,121 |

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | アジア | 北米・中南米 | 欧州 | 計 |
|------------------------------|--------|--------|--------|---------|
| I 海外売上高（百万円） | 87,788 | 22,883 | 18,889 | 129,561 |
| II 連結売上高（百万円） | | | | 168,247 |
| III 連結売上高に占める海外売上高 の割合（%） | 52.2 | 13.6 | 11.2 | 77.0 |